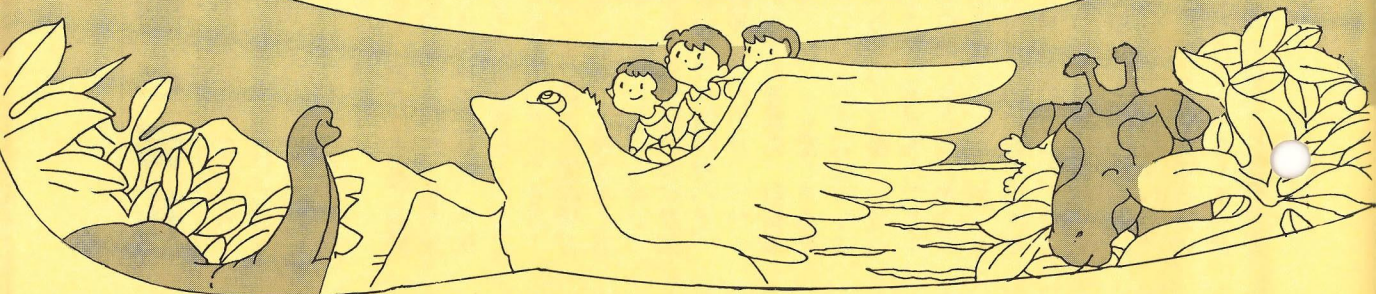


月刊 会報

リサイクルデザイン

地球が与えてくれた贈り物を大切に
リサイクル社会の実現をめざしたい



そしてバンパーは残った

日の暮れかかったころ、トラックの荷台に鉄スクラップを満載して走っていると、その横をこれ見よがしにスポーツタイプの乗用車が追い越して行きました。新入学や新入社の時期を迎え、新車の販売にも力が入るころです。しかしその裏で、寿命を全うし、またはその途中で廃車されスクラップとなり「リサイクル」される車の増える時期でもあります。大量に販売され、日本経済を支え、大量に廃棄される自動車は、また大量の鉄くずと大量のプラスチックに姿を変えます。

一般に廃車は自動車ディーラーや中古車店を通じて、解体業者に引き取られます。かつては買われていた車も今は「逆有償」でないと引き取ってもらえません。そしてエンジンやサスペン

ション、マフラーなど売却できる部品や、タイヤ、バッテリーなどを外され、ボディは*シュレッダー業者に引き取られる部品と分けられます。残りのガラスやゴム、バンパーなどはすべてゴミとして廃棄されています。

ところでここ数年、リサイクルブームに影響されて、メーカーが特にバンパーなどのリサイクルを宣伝しています。ところが実際にはこのシュレッダー工場に行っても車にはバンパーが付いたままになっています。つまりバンパーは現実にはほとんどがシュレッダーダストとして、再利用されずに埋め立てられているのです。それは、解体業者が大量に発生する廃車からバンパーを外し、それを一定量保留し、メーカー別に選別して返却するという作

業が膨大な人件費を必要とするからです。すなわち車のバンパーの問題1つ取っても、リサイクルが業者にとって商業ベースに乗るようなシステムを作っていないといけないのです。そして何よりも消費者である皆さんの協力がなければ解決できない問題なのです。

仕事やドライブでハンドルを握るとき、安全運転はもちろんですが、余裕があったらリサイクルのことを考えてみてください。

(文/山岡秀明)



*シュレッダー業者:冷蔵庫や自転車等の鉄製品をシュレッダーと呼ばれる粉砕機にかけ、鉄を取り出し、商品化する業者。

テレビの反響と御礼

3月13日・14日NHK教育テレビ（4月12日・13日はNHKで再放送）でETV特集「大量消費社会に未来はあるか」が放映されました。御覧になった方も多いと思います。今回はテレビにも出ていた西山さんに取材を通じての感想を書いて頂きました。

◆ 昨年の12月から取材を進めてきたNHK教育テレビ・ETV特集「大量消費社会に未来はあるか」のデンマーク編・国内編を、ようやく放映することが出来ました。取材に応じていただいた組合の方々、卸センターの方々に、この誌面を借りて厚く御礼申し上げます。映画でもテレビでも、ドキュメンタリーの場合はいつてもそうですが、取材をお願いしながら、作品にいかしきれないケースが生じてしまします。何がつかいかと聞かれて、この事ほどつらいことはありません。取材する側はいつも欲張りです。欲張らなければい

い記録品が残せないからです。欲張って取材すればするほど、つらい思いをたくさんしなければなりません。因果な商売です。

さて、おかげさまで反響は結構ありました。私も放映中はNHKに赴き、視聴者からの電話対応ということで話めていたのですが、デンマーク編より国内編の方が、電話の本数が多くありました。いちばん多かったのは、再放送の予定があるかどうかの問い合わせ。次に多かったのが、リサイクル大学の連絡先。自転車やオートバイを安く求めたいという人たちなのでしよう。放映の2日後、リサイクル大学に電話を入れたら、10件位問い合わせがあったとのこと。改めてテレビ、それもNHKの影響力の大きさを思いがしました。

こういう番組は総合でやって欲しいといううれしい意見も何本かありました。静脈産業の存在を知らない人たちからの反応もありました。一般市民は案外知

らないのです。

ここで、我々に寄せられた1枚のハガキを紹介しておきます。横浜市保土ヶ谷区在住の女性の方からです。番組の国内編を拝見しました。廃棄社会に未来はないということ、静かに、実に説得力ある話の進め方でみせてくれて、すばらしい企画だった。

（中略）外国の女性が処理にあたっている姿をみて考えてしまった。どこの新聞屋も配る袋が、よくないことも今日はじめて知った。古くから携わっている業者の人たちは、みんな現場から学んだすばらしい教師たちだった。ぜひ、再放送をして少しでも多くの人たちに見てもらいたいと思う。

東京新聞3月10日付の反響という欄にも投稿が寄せられていました。

「大量に廃棄物をはきだしている日本の現実をあらためて認識させられた。（中略）日本は再生のための回収業者が採算がとれずに減っているという。その業者の1人が言った『物には命があるのだから、それを生

かすようにしなければ』という言葉が胸に響いた。」

東京都日野市に住む60才の男性です。

2月中旬、デンマーク編の通訳とコーディネートを担当していただいたステファン鈴木さんが日本にやって来ました。ほぼ完成に近づいた国内編を観てもらい、感想を聞くことにしました。鈴木さんは、栗田さんの意見に強い関心を示していました。

「この人には、ぜひデンマークに来て欲しい。静脈産業がやっていることを、デンマークは国がリーダーシップをとってやっている。日本とデンマークの違いはここです。やる意思があるかないか」

デンマークと組合の方々の営みは、しつかりとつながっているのです。

西山正啓（映画監督）

筆者プロフィール

1948年生まれ。映画監督。

「しがらきから吹いてくる風」「水からの速達」など、教育・福祉・環境をテーマに作品を発表。今回の企画は中野聡恭理事長との出会いから始まった。

知ってますか？原紙に出来るいぼ

カレンダー、カタログ、バスデーカード、また盲人用教材などに文字や絵の盛り上がった紙があります。

感熱性発泡紙といい、古紙に混ぜて出すと再生品である原紙が不良品となり、とても困る紙です。

この紙は熱を加えるとモコモコ盛り上がるカプセルを表面に塗っており、A4の紙1枚で約3万粒が出てきます。

製紙会社に運ばれた古紙は、パルパーという大きな釜に入れられ、水と一緒にかくはんして繊維をほぐします。そして薄く伸ばして高温で乾燥し原紙になります。パルパーで拡散したカプセルは乾燥工程で発泡し、原紙のあちこちにブクツ、ブクツといぼのような盛り上がりが出てしまいます。そのほかインクに発泡カプセルを混ぜているペンもあり、このペンで書いた紙を古紙で出しても同様です。大量の古紙の中から見分けるのは無理なので、とても困っているという話です。

アルミ缶の生産だけでなく リサイクルにも取り組む

アルミ缶リサイクル協会(その2)

今回はアルミ缶のリサイクルの特色について触れてみたいと思います。

1 何回でもリサイクル
アルミニウムは、原鉱石ボーキサイトから精錬する場合には、電気分解の工程で多くの電力が必要です。しかし一度アルミニウムになれば、低い温度で溶かし再生地金にする
ことが出来ます。
そして再生地金からアルミ缶や鋳物などへ何回もリサイクル出来ます。



3 3%のエネルギーでリサイクル
アルミの原料ボーキサイトからアルミの新地金を作る
ときに必要なエネルギー量を100とすると、回収されたアルミから再生地金を作るときに必要なエネルギー量はわずか3.97%のエネルギーが節約されます。

普通「再生品」として

2 リサイクルしても品質は変わらない

普通「再生品」として

3. 97%のエネルギーが節約されます。

約されます。

例えば、1993年にアルミ缶からリサイクルされたアルミ地金は116、258トン。これと同じ量の新地金を作る場合と比べると、約23億kWhのエネルギーが節約されました。これは、東京都、神奈川県、静岡県、約1か月分の家庭用電力量が節約されたことになりました。

以上3つを簡単に挙げてみました。いかがでしょうか。

最後に、アルミ缶用素材として再利用するためには、成分規制などが他の用途に比べて厳しく、非常に高品質であることが要求されます。したがって、スチール缶や生ゴミなどの異物が入っていると、アルミ缶となりにくいため、回収に出すときはきちんと分別して洗ってから出すようにしましょう。

アルミ缶店頭回収実績

(横浜市内スーパー106店舗)

3月回収実績

37,990kg

でした。

オフィス古紙共同回収事業

第5回

(株)図研エンジニアリング(新横浜)



意識をさせたのは真野さん1人というから驚き。社員の方も「真野さんにおられるから分別しよう」と思っているみたいです。100名くらいの社員で真野さんのことを知らない人はいないとか…。

図研ではコンピュータ用紙やマニュアル本が本などは改版になつたりするので、処分が困って4年前から古紙回収を始めました。分別を始めたばかりのころは、社員に意識をつけさせるのが大変でした。コピー機も手差しに変えて、コピー用紙は両面使っています。コピー用紙専用の棚があり、失敗したコピーを置いておき、両面コピーをするときに使います。

ここまで社員の皆さんに

オフィス古紙回収事業

3月回収実績

(参加企業14社)

20,780kg

でした。

この共同回収について一言ありますかと聞いてみたら、「アピール度が足りないのではないでしようか?」もつと宣伝などして、会員を多くしてほしい」と貴重な意見を頂きました。最後に収集場所を見せて頂きましたが、きちんとダンボール箱に種類別に分けられていました。

▲真野末早さん

リサイクルに伴う標準価格表

(平成7年4月現在)
(取引条件により多少の変化はあります。)

品名	買入金額	業者の売値
新聞	1kg 0～1円	1kg 7円
雑誌	1kg -1～0円	1kg 2円
段ボール	1kg -1～0円	1kg 7～8円
衣類くず	1kg 0～1円	1kg 5円
アルミ缶	1kg 10～20円	*アルミ缶のみを選別した場合

★この価格は、500kg以上集まる団体に適用されます。(個別回収は適用外) ◆業者の売値は、4月27日「日経新聞」より。

集団回収以外の段ボールの標準回収手数料

★引越しなどは、量にかかわらず 1回 3000円
★商店・会社等は定期回収 500kg以下、1回 1000円～2000円。500kg以上、3000円以上。但し、段ボールはただでストック場所は車両の付けられる場所にストックすることを前提とします。(この価格は、組合員が実際に頂いている回収手数料を、調査したものです。)

お知らせ

神奈川県減量化・リサイクル推進協議会から、
●5月30日ゴミO'DEY・リサイクルキャンペーンを実施します。詳細は未定。
●減量化・リサイクル推進協議会、区消費生活推進員、区環境さわかママさん共催で神奈川県フアィバーリサイクルの回収を行います。
日時：6月3日・10日
午後1時から3時まで
場所：区内12か所×2日計24か所。詳細は回収板で案内します。
問い合わせ：神奈川区役所地域振興課まで。

組合新規加入者

●榎辰美、ペーパーランド
代表者 下重しず子
港北区下田町5の10の26
Tel 5633・1310
主に古紙を扱っています。
●石川商店
代表者 石川昭太郎
中区大芝台13
Tel 6411・7879
主に古紙を扱っています。
●大坂商店
代表者 大坂浩一
戸塚区名瀬町25558
Tel 8111・0617
主に非鉄金属を扱っています。

リサイクル型都市横浜をデザインする人

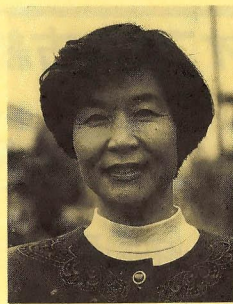
リサイクル人紹介

瀬谷区子供会育成連絡協議会

副会長

鈴木 耐子

活動資金が欲しいとの単純な発想からの資源回収を始めて17年目。



近ごろはゴミ減らしとしてのリサイクル運動が、小さな団体の意志に関係なく行政、企業サイドで進められて、それぞれの思惑が絡み大変です。
「みんなで取り組むリサイクル」として、子供会の資源回収にうるさいおばさんとして、参加していきたいと思っています。

エコサイクル 12か月

第5回

帽子と水筒を持って



▼横浜ゴミを考える連絡会で作ったふるしきの柄。循環を表わす。



日どしが強くなり、緑があふれんばかりです。気持ちのよい風に誘われ、戸外へ出かけたくなる季節になりました。このころはお弁当はどこにでもあるコンビニ

エンスストアやホカ弁屋で、飲み物はさらにいっぱいある自動販売機で、ガタガタの前のようになってしまう。そして残るのはゴミの山。こんなことをいつまでも続けていたら日本中、そうもうすでにゴミの行き先がなくなりつつあるのです。どの自治体も「あと数

年しか理め立て処分場はありません」と言っています。我々が使い捨てた社会に巻き込まれて約30年。そのつけが当然のことながら、押し寄せて来ている。
簡素だった少し前の生活を思い出して、お弁当作って、水筒を持って、ゴミなレピクニックに出かけましょう。お弁当といつたって手をかけなくても、外で食べれば何だっておいしいものです。目的は外の空気をたっぷり吸って、リフレッシュすることなのですもの。忘れていけないのは帽子と首筋にスカーフがバンダナを巻いて、紫外線から守ること。危険な特定フロンが、解体される車のエアコンや業務用空調機、廃棄冷蔵庫から大量に放出されていて、オゾン層の破壊が広がっているのです。年内で禁用禁止になり、代替フロンに切り替わるといっても、これがまた強力な地球温暖化物質なのです。冷房の時期に向かっているというの、いいものか考えこんでしまいます。若い人たちの熱心なストッブフロン運動を支持し、譲ってもらって10年の水タンククーラーを買い替えず、今年もなるべく使わないで過すことにしましょうか。

ササキミチコ

